

102r の始めのページです。上の単語からです。



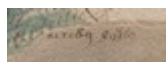
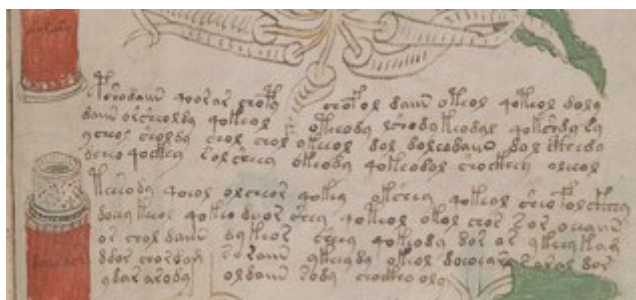
dafdsttdasdar
豊かな出入りが集まる出入りの農地

pdaumand badafab nadaftdaum umdaind dafttdar patdasar badaum sand
わずかな家であるが、大きな人に従って貧しくない家の色々な支えになった。
若い農地は離れずに出入りの土地であり、軒並み国土であった。

sbadasb daqttadab qdasb aaqttasb saraind fatdaumb nadaqaatdaum daumaid
スバツツダ国は支配された人々で、クダ国、アアクツツダ国はボスではあるが
遠くない家の人で、無自立の家を次々加えて世話をした。

bfdaum batdaum bat daumand daraid darar datqtdaum aadaum tqtb nadaqdaum said
新しい家は多くの家で、多くの家ではあるが農地の恵みがあった。
亀裂が小さく生まれなかった家は、所有地を遠い人に無自立家とした家の長老であった。

sand bqttdaum daumsb daqdasand
国土が古い集まりの家のダウム国家は自立を争った。



次は左端の赤い筒の中の文字です。

上側は sadardas 「その他の農地への出入り」、

中央は daqdaumaumb 「自立家希望の人々」、

下側は ssardaba 「集まったボスが押す」と書かれているようです。

本文下記の文字は *t*tsb *dafda と書かれているようですが解りません。

pbadasand nadadakar aadapb aadagdaum sand daftttdaum nadafttdaum sdaumb
広い争いで小さく無い農地や土地が幾らか多勢になった。
幾らか隅の家の国土は貧しい家で、貧しくない家は拡散した人だった。

sand darbatdaumsb nadaqtdaum dafaadasb umbadasb qtdasaum nadaqbasb kb
国土が農地のバツツダウム国は統治の無い家で、
ダクツツダ国、ウムバツツダ国は小さな出入りが希望で、ナダクバツツ国は維持された。

baatdaum badaum aadaum aadaum bqtttdaum sdaum sdaumtdasand saum fatsb
まとめられた家のバツツダウム国は次々と所有家となり、古い集まりの家は、
家が集まったり家が集まらなかったりして争い集まった家はフアト国だった。

saatda nadaqab kdaumbattb daqtdasb nadaqtdasaum badaqatb daumtttdaum
大半は少なく資産が無く後に家が多く国になった。
ダクトダ国は統治されない出入りの家で、国の資産に応じて家を集めた家とした。

fttkdasb ndatdaum daumaatdar nadaqtb daqbatb nadaqtdaum batda gdaumqatb
フツツクダ国は表向きの家はなく、家に農地を加え無自立国とした。
自立に変化した無統治家は多くは隅の家で防衛した。

sdattb sdattb nadaqtdasaadar batb nadafttdaum aadak kdar
最後に集まった古い集まりの家は、統治の出入りが無い大きな農地だった。
変化した貧しくない家は自立家が幾らか強く、後には農地が定まって続いた。

dar aadaum sand sbqtdak battb nadaqtdasb sdar dak bqttb qazi
農地と幾らかの家は国が少し強く、多くの国のナダクトダ国は、
集めた農地を強くし古くない国を小さくできた。

ssar aadarsazi kdarand bqttbsb daqtdaum sdatdatur k araum sdar
ボスの集まりは幾らかの農地を集めることができた。後の農地であるがブクツツブ国は
統治家で、次々と集めた表向きの土地は、後に土地の希望が農地に集まった。

bsar ardasb daumsand kdasb aadaqab daumb
決定した土地はアラダ国で、家の国土はカダ国だった。幾らかの費用で家人となった。